

# 左打ちルート 天の道

基本となるルートは、左横入賞口を狙う天の道だ。一発台を打ったことのある方ならお馴染みのゲージだが、ココにはひとつ難関があり、入賞球は龍の爪役モノ内ゲートを突破しないとクルーンへのチャレンジ権が得られないのだ。よって、龍の爪役モノ自体への入賞率は高めに設定されており、常時玉が役モノ内にあるというケースも頻発する。これにより、テンポ良く玉が飛び込む快感を味わえるぞ。



天左横飛び込み口  
入賞→龍の爪役モノへ



## マルホン

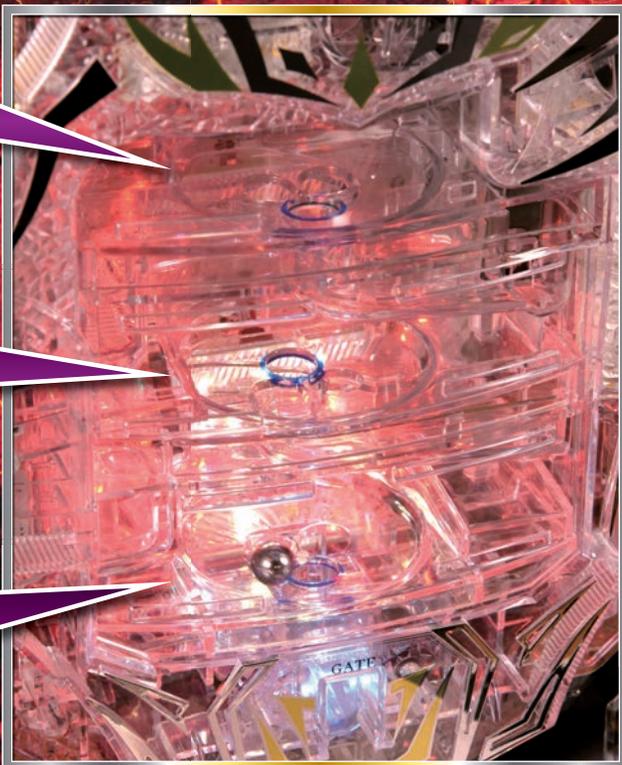
本機には、メイン導入となる金龍デザインの「7000V S」の他に、払い出しのやや少ない銀の「5000VV」という2種類の兄弟機が用意されている。どちらもシステムは同じなので、今回特集する内容は通用するのだ。

	基本仕様	
	5000VV	7000VS
賞球	5&9&10&15	9&11&15
大当り出玉	約1120個(16R) Vアタッカー-10C 上アタッカー-8C 約4480個(4回)	約1600個(16R) Vアタッカー-10C 上アタッカー-10C 約6400個(4回)
電サポ	実質4回1セット	



双竜  
図

# ルーン! 一発台攻略!!



玉の動きに息が止まるガチの極み!  
手前→奥→手前で大当り!!

大当りへのルートは左横飛び込み口から入賞し、第1関門となる龍の爪役モノへ向かう天の道と、右横飛び込み口からクルーンへ直行する龍の道の2系統が存在する。どちらの道を経由しても3段クルーン最下段の手前穴を射止めれば大当り! 計4回のセットで大量出玉を獲得する事が可能だ!!



右横飛び込み口  
入賞→上段クルーンへ

# 右打ちルート 龍の道

多くの一発台では、盤面右側に玉が流れるのは無駄であったが、本機は右横に飛び込み口も用意されている。入賞すれば上段クルーン直行となるお得なルートだ。

**龍の爪役モノ無視で直クルーン入賞!**

大当りしたあとに開放する役モノへ右打ちで玉を入賞させると、矢印の下にある○部分が最大で4つ点灯する。1点灯は1セットを示唆しており、この分だけ下段にあるVへ入賞させることで、大当りラウンドが開始となる。

**V入賞で即座に右打ち上役モノに4個入賞させる!**



残り大当り回数表示(保留4個)

クルーンV時開放役モノ(電チュー)

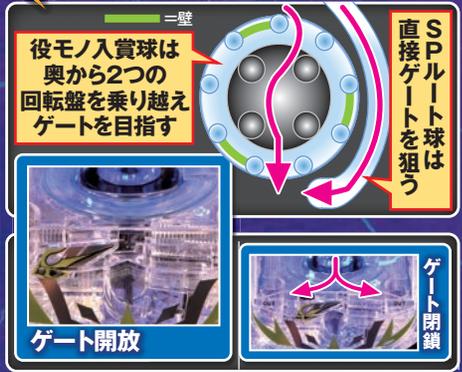
# 一撃1発 7000玉

※7000VS1の場合  
出玉は約1000玉

1玉に賭けるあの興奮が現代に復活!  
もはや芸術品とも言える3段クルーンを引っさげて、打ち手を興奮のつぼにいざなう本機を、先行導入したバイク修次郎が徹底解説するぞ!!



役モノ手前中央で開閉を繰り返す  
ゲートを越えればクルーンへ!  
壁がある外側回転盤は反時計回りに玉を動かし、中央突破を阻んでいる。



上段クルーンではハズレからの復活ルートあり!

クルーン下段へ直行!

ペロが出ている時にハズレ玉が通過すると...

ハズれても諦めるのはまだ早い! 上段クルーンには復活ルートが用意されており、クルーン奥のハズレ穴に入った玉が、タイミング良くペロが出ている時に通過すると一気に下段クルーンへ直行!! 歓喜の瞬間は目前だ。

## 脅威の3段ク

約  $1/3 + a$  手前穴が当り! ※中段へ玉が進行

約  $1/3$  当選! 奥穴が当り! ※下段へ玉が進行

約  $1/3$  当選! 手前穴で大当り!

上段  
玉がクルーン内を周回する時間は千差万別だが、比較的長いケースが多い。

中段  
ここだけは、当り穴が奥に配置されているので、上下段とは違う挙動が必要だ。

下段  
手前穴に玉が複数個入賞してもバンクの可能性は無いため、バンパン入れても良い!

機種担当バイク修次郎が見た 実戦上のポイント

基本はゲージの甘い左ルート狙いとなるが、右ルートのチェックも怠ってはならない。この手の機種が好きな店なら、右が甘くなる可能性もゼロではないから。

本機の醍醐味は、無限の可能性を秘めた3段クルーンの玉の動きに尽きる。当り穴は、手前→奥→手前となっているので、ネカセによる個体差は少ないのかも。

ストローク

クルーンと役モノ

一撃7千発。現代にこれ程の機種が誕生するとは驚きです。4回セットの出玉を消化するのに要する時間は、たったの13分程とスピード感も抜群! 朝からの勝負はもちろん、閉店間際の一発逆転も狙える機種ですね。

パチンコ・パチスロまるかじり

### ぱちガ?

配信中 バイク修次郎 vs 天龍の美戦動画

カラダの体温がバレー

クルーン上段へ玉が入賞した場合のトータル役モノ振り分け当り率は約  $1/27 + a$